

経済指標ウォッチャー

2月米国CPI 前年同月比+6.0% 前月より低下し、予想通りの結果に 住居費の高い伸びが続くも、エネルギーや中古車価格が低下

消費者物価指数（CPI）とは？

CPIとは消費者が実際に購入する段階の、輸送・食品・医療などの消費財やサービスの価格（物価）の変動を表す指数。CPIの項目、構成比、算出方法には国ごとに違いがある。米国では労働省が毎月中旬ごろに公表する。物価変動の基調をみるために価格変動の大きい項目を除いたコアCPIが重視されることが多い。米国ではCPIからエネルギーと食品を除いて、コアCPIが算出される。（参考：日本ではCPIから食品を除いてコアCPIが算出される）

2月CPIは前年同月比6.0%上昇

14日に米労働省が発表した2月のCPIは前年同月比+6.0%と1月の同+6.4%から低下し、市場予想通りの結果となりました。FRB(米連邦準備制度理事会)が目標とする前年同月比+2.0%を上回っているものの2022年6月の同+9.1%をピークに8カ月連続で伸び率が低下しています。足元の物価動向を反映する傾向があると言われる前月比は+0.4%と1月の同+0.5%から低下しました。変動の大きいエネルギーと食品を除いたコアCPIは前年同月比+5.5%と1月の同+5.6%から低下し、市場予想通りの結果となりました(図表1)。

住居費が前月比+0.8%(1月:同+0.7%)と高い伸び率が続いているものの、エネルギーが同-0.6%、中古車が同-2.8%と低下したことなどが、CPIの伸びを前月から低下させた要因とみられます。

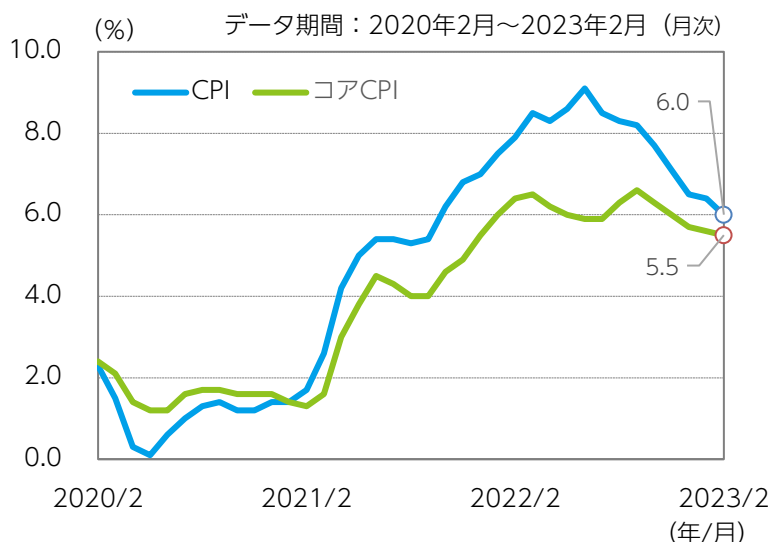
CPIと銀行破綻を受けたFRBの舵取りに注目

7日の議会証言でパウエルFRB議長は「根強いインフレを抑制するために、利上げを加速する用意がある」と発言し、FRBが目標とする前年比+2%を大きく上回るインフレ率などを背景に利上げを加速する可能性を示しました。

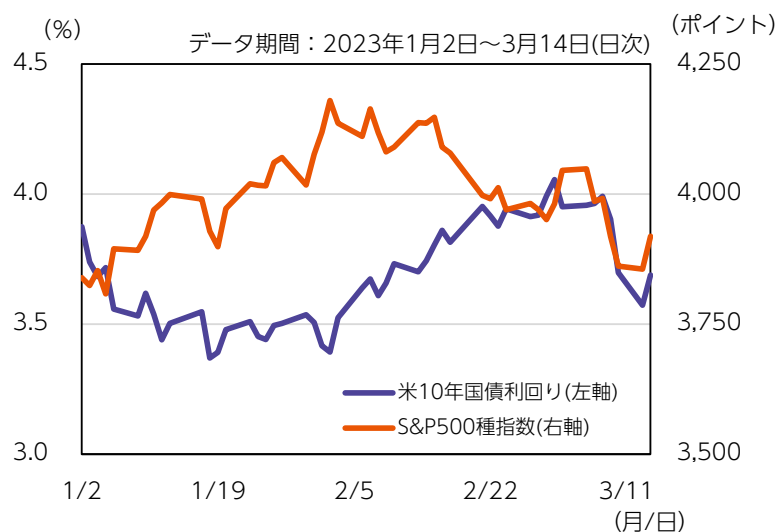
今回の結果は利上げ加速の懸念を和らげるものとなったものの、インフレの高止まりが示される結果となったことから、米10年国債利回りは上昇(価格は下落)しました。一方、10日の米中堅銀行の破綻を受けた金融システム不安により、投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価は既に大きく下落していたことから、株価は買戻しが優勢となり上昇しました(図表2)。

インフレは高い水準にあるものの、金融システムへの影響を見極めるために、3月のFOMC(米連邦公開市場委員会)では、政策金利が据え置かれるとの見方が一部の投資家から出てきました。FRBは目標を大幅に上回るインフレと銀行破綻が金融システムに与える影響をにらみながら、難しい舵取りを迫られるものと思われます。

図表1：米国のCPIとコアCPIの推移



図表2：米国の株価と長期金利の推移



出所) 図表1、図表2はブルームバーグのデータをもとに
ニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>